

②

平成 23 年度  
当初予算案の主要事業

浜松市財務部財政課

## 目 次

	頁
(1) 市制施行100周年関連事業一覧	1
(2) 緊急雇用・ふるさと雇用事業について	5
<b>[総務部]</b>	
(3) 市制100周年記念式典開催及び記念冊子等制作事業について	9
(4) 地域防災無線整備事業について	11
<b>[企画部]</b>	
(5) 家康公プロモーション事業について	12
(6) 浜松市民活動フォーラム開催事業について	14
(7) 行政連絡文書配布事業について	15
(8) 防犯灯設置維持管理助成事業(防犯灯LED化促進事業)について	16
(9) 外国人の子どもの不就学ゼロ作戦事業について	17
(10) 第2次ユニバーサルデザイン計画策定事業(ユニバーサルデザイン推進事業)について	18
(11) 中山間地域ボランティア交流事業について	19
(12) 中山間地域生活支援事業費補助金について	20
(13) 歴史街道文化振興事業について	21
<b>[財務部]</b>	
(14) 資産の有効活用事業(資産経営推進事業、資産活用事業)について	22
<b>[生活文化部]</b>	
(15) 駅前市民サービスセンター移転事業について	23
(16) 自動交付機による証明手数料の変更について	24
(17) 天竜区船明地区墓地整備事業について	25
(18) ユネスコ創造都市ネットワーク加盟事業について	26
(19) 第8回浜松シティマラソン開催事業について	27
(20) 平ロスポーツ施設整備事業について	28
(21) 入野公民館機能修復事業について	29
(22) 浜松市伝統芸能フェスティバル開催事業について	30
(23) 城跡整備活用事業について	31
(24) 全国山城サミット開催事業について	32
(25) 新美術館構想策定調査事業について	33
(26) 中央図書館駅前分室移転事業について	34

## [社会福祉部]

(27) 生活保護扶助事業について	35
(28) 障害福祉計画策定事業について	36
(29) 発達医療総合福祉センター運営事業(施設整備)について	37
(30) 障害者就労支援施設等整備費助成事業について	38
(31) 地域交流スペース整備費助成事業について	39
(32) 障害児施設整備費助成事業について	40
(33) 根洗学園管理運営事業について	41
(34) 併行通園児サポート事業について	42
(35) 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定事業について	43
(36) 地域高齢者見守り・支援事業について	44
(37) 老人福祉施設整備費助成事業について	45
(38) 地域密着型サービス等提供基盤整備費助成事業について	46

## [こども家庭部]

(39) 地域子育て支援拠点事業の再編について	47
(40) 放課後児童会施設整備事業について	48
(41) 地域つどいのひろば事業について	49
(42) 発達支援広場事業について	50
(43) 小・中学生医療費助成事業について	51
(44) 子ども手当支給事業について	53
(45) 保育所待機児童の解消について	54
(46) 民間保育所施設整備助成事業について	56

## [健康医療部]

(47) 自殺対策推進事業について	57
(48) 妊婦健康診査事業について	58
(49) 子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン接種事業について	59
(50) 長寿都市に向けた健康づくり推進事業について	60

## [環境部]

(51) ごみ減量・リサイクル事業について	61
(52) 地球温暖化対策事業について	62
(53) 新エネルギー関連事業について	63
(54) 水質保全事業について	64

## [商工部]

(55) 電動バイク購入費助成事業について	65
(56) 次世代環境車社会実験事業について	66
(57) 新産業展示館構想策定事業について	67
(58) 商店街街路灯LED化助成事業について	68
(59) エリアマネジメント支援事業について	69
(60) 企業立地推進事業について	70
(61) インバウンド推進事業について	71
(62) 観光振興助成事業・観光振興地域連携事業について	72

## [農林水産部]

(63) フラワーパーク改修事業について	73
(64) 新規就農者育成支援事業について	74
(65) 耕作放棄地対策事業について	75
(66) F S C森林認証及び認証材関連助成事業一覧	76
(67) 天竜材の家百年住居る助成事業について	77
(68) 木質バイオマス利用促進助成事業について	78
(69) 天竜材生産・物流拠点整備助成事業について	79

## [都市計画部]

(70) 浜松駅周辺交通円滑化調査事業について	80
(71) 地域公共交通連携計画実施事業について	81
(72) 交通安全対策事業について	82
(73) 高塚駅橋上化・自由通路整備事業について	83
(74) 新都田地区排水管改良事業について	84

## [公園緑地部]

(75) 浜松城公園整備について	85
------------------	----

## [土木部]

(76) 新川緑地オートバイ駐車場整備事業について	86
(77) 橋りょう耐震補強事業について	87
(78) 河川管理施設長寿命化計画作成事業について	88
(79) 雨水貯留施設整備事業について	89

**[建築住宅部]**

- (80) 公共建築物長寿命化推進事業について . . . . . 90
- (81) 公共建築物緊急耐震化推進事業について . . . . . 91
- (82) 公共建築物ユニバーサルデザイン推進事業について . . . . . 92
- (83) 市営住宅建設事業について . . . . . 93

**[消防局]**

- (84) 赤佐出張所改修事業について . . . . . 94
- (85) (仮称)佐鳴湖西岸出張所建設事業について . . . . . 95

**[学校教育部]**

- (86) 学校規模適正化推進事業について . . . . . 96
- (87) はままつ人づくり教育推進事業について . . . . . 97
- (88) 外国人子ども教育支援推進事業について . . . . . 98
- (89) 24時間いじめ電話相談の実施について . . . . . 99
- (90) 不登校児支援推進事業について . . . . . 100
- (91) 発達支援教育推進事業について . . . . . 101
- (92) 教育指導支援員配置事業一覧 . . . . . 102
- (93) 学校建設事業一覧 . . . . . 103

**[上下水道部]**

- (94) 浄化槽助成事業について . . . . . 104

## 市制施行100周年関連事業一覧

区分		件数 (件)	金額 (千円)	主な内容
H22	100夢プロジェクト	1	100,000	-
	記念ロゴマーク・マスコットキャラクター制定	1	4,600	-
H23	100周年に伴う臨時事業	40	258,134	100夢プロジェクト 50,000千円 記念公演開催事業 6,000千円 伝統芸能フェスティバル開催事業 12,500千円 特別展「家康と浜松ゆかりの人々」38,000千円
	100周年に伴う拡大事業	11	176,365	浜松まつり事業 52,990千円 浜松シティマラソン開催事業 14,200千円
	例年規模で実施する100周年の冠付け事業	35	214,053	アクトシティ音楽院事業 42,000千円 こども音楽鑑賞教室開催事業 17,000千円
合計		88	753,152	-

### ○100周年記念に伴う臨時事業

(単位:千円)

No.	款	事業名	所管課	事業費	内 容
1	総務	100夢プロジェクト	企画課	150,000	市民や民間団体が発意し、主導して実施する取り組みや地域イベントなど最大100事業を募集し、1事業あたり上限100万円を助成する ※H22年度予算 100,000千円、H23年度予算 50,000千円
2	総務	ロゴマーク・マスコットキャラクター制定	企画課	4,600	市制100周年記念のロゴマーク・マスコットキャラクターを制定する ※H22年度予算
3	総務	市制100周年記念冊子及びDVD発行(市政広報事業)	広聴広報課	11,340	100周年記念冊子の印刷製本及びDVDのコピー
4	総務	市制記念日新聞広告(市政広報事業)	広聴広報課	1,155	静岡新聞・中日新聞の2紙に広告を掲載
5	総務	家康公シンポジウムの開催(家康公プロモーション事業)	企画課	3,661	徳川宗家、歴史研究家等をパネラーとしたディスカッションを市民向け公開シンポジウムとして開催
6	総務	家康公ワードウォッチング(家康公プロモーション事業)	美術館	1,788	現代アート風立体オブジェに家康公の名言等を記載し、市役所ロビー等において期間限定で設置
7	総務	市民歴史講座「徳川塾」の開催(家康公プロモーション事業)	文化財課	458	市民向け歴史講座を開催
8	総務	家康公在城時の浜松城復原模型制作(家康公プロモーション事業)	文化財課(博物館)	1,109	家康公在城時の浜松城の様子を立体城下模型として制作し、博物館に展示
9	総務	浜松城まつりの開催(家康公プロモーション事業)	観光交流課	2,000	家康公武者行列など、市民が浜松の歴史とふれ合うイベントを開催
10	総務	出張なんでも鑑定団誘致(家康公プロモーション事業)	広聴広報課	1,184	お宝募集では、「徳川家康関連」と美術館の特別展「北原照久コレクション現代アート展」と合わせた「歴史あるおもちゃ」を募集する
11	総務	ケータイ連携プロモーション(家康公プロモーション事業)	観光交流課	3,800	家康の散歩道を題材にしたスタンプラリーを実施
12	総務	全国街道交流会議開催事業	企画課	2,500	浜松市市制100周年記念事業の一環として開催する全国街道交流会議全国大会の開催負担金
13	総務	浜松市制100周年記念式典記念公演開催事業	文化政策課	6,000	平成23年7月1日の市制100周年式典に引き続き、浜松の魅力や誇りを市民と分かち合う音楽公演を実施
14	総務	浜松市制100周年記念将棋名人戦開催事業	文化政策課	3,500	第69期将棋名人戦を誘致し、全国に向けて浜松市の存在と市制100周年をアピールするとともに、市民への将棋文化の振興と普及を図る

(単位:千円)

No.	款	事業名	所管課	事業費	内 容
15	総務	ユネスコ創造都市ネットワーク加盟事業	文化政策課	5,830	音楽文化の蓄積を都市資産として活用し、発信するため、ユネスコ創造都市ネットワークに加盟し、市制100周年を記念し、国際フォーラムを開催
16	総務	スポーツ普及・活性化事業	スポーツ振興課	2,001	するスポーツの振興として「第50回1000万人ラジオ体操・みんなの体操祭」の開催
17	総務	浜松市伝統芸能フェスティバル開催事業	文化財課	12,500	市内の伝統芸能保存団体等が一堂に会し、伝統芸能を披露
18	総務	全国山城サミット開催事業	文化財課	4,500	第18回全国山城サミット連絡協議会浜松大会を開催
19	総務	テーマ展「市制百年の歩み」	文化財課(博物館)	296	市制百年の歩みを紹介
20	総務	テーマ展「なつかしの浜松」	文化財課(博物館)	292	昔の浜松を紹介
21	総務	特別展「銅鏡銅鐸」	文化財課(博物館)	9,801	浜松市の古代文化の特色である銅鏡と銅鐸を紹介
22	総務	テーマ展「城絵図」	文化財課(博物館)	199	浜松市の特色である多彩な城跡を紹介
23	総務	企画展「三遠南信展」	美術館	8,327	豊橋市美術博物館、飯田市美術博物館、浜松市美術館、秋野不矩美術館4館の名品を一同に集めて、市内2美術館において紹介
24	総務	企画展「産官学連携展」	美術館	7,210	東京大学先端技術研究センター助教授鈴木康広氏のアート展
25	総務	特別展「ルドン展」	美術館	5,000	岐阜県立美術館所蔵の代表的なコレクションであるルドンの油彩、パステル、版画など約120点を紹介
26	総務	特別展「北原アート展」	美術館	6,500	北原照久コレクションの代表的な現代アート作品など約100点を紹介
27	総務	特別展「高松宮展」	美術館	8,250	高松宮家の貴重な美術品、資料等を展示し、近世から近現代の宮家の生活と宮廷のみやびを紹介
28	総務	特別展「家康と浜松ゆかりの人々」	美術館	38,000	大河ドラマの放映と合わせ、特別展を開催し、徳川家と関わりの深い浜松を全国にアピールする
29	総務	特別展「秋野不矩・小野竹喬 二人展」	美術館(秋野不矩)	8,144	笠岡市立小野竹喬美術館の協力のもと、交流のあった二人の画伯の作品世界を紹介
30	総務	特別展「秋野不矩・郷倉和子展」	美術館(秋野不矩)	9,937	秋野不矩(1908-2001)と同時代の女性画家である郷倉和子(1914-)の作品を秋野作品とともに展示し、戦後の日本画の歩みや女性画家の活躍の一断面を紹介
31	総務	特別展「三遠南信交流展」	美術館(秋野不矩)	7,097	三遠南信サミットの浜松開催年であるため、これにあわせて豊橋市美術博物館、飯田市美術博物館、浜松市美術館、浜松市秋野不矩美術館の名品を紹介
32	衛生	こどもミュージカル「葉っぱのフレディののちの旅」公演	精神保健福祉センター	7,350	こどもミュージカル「葉っぱのフレディののちの旅」公演を行い、原案、企画者であり浜松やらまいか大使でもある日野原氏を公演舞台あいさつにお呼びする
33	農林水産業	地産池消料理コンテスト	農業水産政策課	600	浜松市の農産物を活用した料理方法を募集し、料理コンテストを開催し、レシピをホームページ等で公開するほか、学校給食の献立として活用し、地産池消の推進を図る
34	農林水産業	記念献上茶謹製事業(負担金)	農業振興課	1,000	市制100周年を記念し、伝統的な手摘み、手揉みによる献上茶を生産し、謹製茶として皇室に献上する
35	商工	次世代環境車社会実験事業	産業政策課	3,000	「オール浜松体制」による「はままつ次世代環境車社会実験協議会」の地球環境問題への取り組みや次世代環境車の普及・拡大活動を広く発信することを目的としたイベントの開催
36	商工	ギャラリーモール運営事業	商業政策課	4,000	歩行者専用通路並びににぎわい広場として再整備したギャラリーモールのオープンを記念し、新たなギャラリーモールの周知と活用促進を目的としたイベントの開催

(単位:千円)

No.	款	事業名	所管課	事業費	内 容
37	土木	第5回全国緑のカーテンフォーラムin浜松	緑政課	2,008	地球温暖化防止のための取り組みとして、近年全国各地に広まりつつある「緑のカーテン」について、実践している個人・団体が集まる全国イベントの開催
38	土木	市制100周年記念 浜松市動物園無料開園	動物園	0	市制100周年を記念し、浜松市動物園を無料開園するもの
39	土木	浜松城公園歴史ゾーン天 守門実施設計業務事業	公園課	10,000	浜松城公園歴史ゾーン内の天守門の復原のための実施設計業務委託
40	消防	全国消防救急隊員シンポ ジウム開催事業	警防課	5,579	全国の消防職員(救急隊員及び関係職員)や医療関係者等を対象とした毎年度1回継続的に開催されている「全国救急隊員シンポジウム」の開催市として、(財)救急振興財団とともにを行う
41	水道 事業 会計	水道水のペットボトル化	上下水道 総務課	2,218	本市の水道事業をPRするため、水道水をペットボトル化し、イベント等で配布する
42	歳入	宝くじ収入	財政課	0	第2208回関東・中部・東北自治宝くじの図柄に浜松市制100周年が採用される予定 (発売期間:H23.6.15~6.28)
合 計				362,734	-

## ○100周年記念に伴う拡大事業

(単位:千円)

No.	款	事業名	所管課	事業費	内 容
1	総務	市制記念式典開催事業	秘書課	8,000	市制記念式典開催において、H23は100周年記念式開催のため、来場者向けの記念品や案内状の発送等の充実を図る
2	総務	シティプロモーション事業	広聴広報課	50,000	首都圏プロモーションイベントの規模充実 (8,000→10,000)
3	総務	多文化共生のまち発信事 業	国際課	25,712	浜松市市制100周年の節目の年にサンバを中心としたダンスチームを全国から公募し、コンテストを開催
4	総務	企業と共催する音楽事業 (浜松ジャズウィーク)	文化政策課	7,000	市民の音楽文化の高揚を図ることを目的に、企業との共催により、ジャズコンサート・ワークショップを開催
5	総務	企業と共催する音楽事業 (プラタナスコンサート)	文化政策課	2,000	市民の音楽文化の高揚を図ることを目的に、企業との共催により、プラタナスコンサート開催
6	総務	浜松シティマラソン開催事 業	スポーツ振 興課	14,200	第8回浜松シティマラソンを100周年記念として、従来の10マイルコースからハーフマラソンコースを設定
7	衛生	健康はままつ21講演会	健康増進課	2,013	健康に関する講演会、はまホールにて9月開催予定
8	商工	バイクのふるさと浜松開催 支援事業	産業政策課	9,450	浜松がオートバイ発祥の地であることを広く全国にアピールするとともに、ものづくり人材の育成、浜松の魅力発信、交通安全の啓発などを目的としたイベントの開催(拡充)電動バイク購入費助成
9	商工	浜松まつり事業	観光交流課	52,990	「浜松まつり(凧揚げ合戦・御殿屋台引き回し・おまつり広場)」の開催 (拡充)浜松市御殿屋台引き回し
10	中卸 特会	市場まつり	中央卸売市 場	3,000	例年開催される市場まつりと同時に、浜松市特産の地場食材及び市場のPRを行う
11	水道 事業 会計	上下水道フェスタ2011	上下水道 総務課	2,000	みず知識検定、下水道教室、災害用水バック実演等を通じて、水道や下水道の仕組みを楽しく学びながら水の未来について考えるイベント
合 計				176,365	-

○例年規模で実施する100周年記念の冠付け事業

(単位:千円)

No.	款	事業名	所管課	事業費	内 容
1	総務	音楽文化都市交流事業 (札幌交響楽団浜松公演)	文化政策課	8,000	浜松市・札幌市音楽文化都市交流宣言により、札幌交響楽団の浜松公演を行う。また、浜松市制100周年及び札幌交響楽団創立50周年を記念した公演
2	総務	静岡国際オペラコンクール 開催事業(第6回)	文化政策課	15,000	声楽界における有能な人材を発掘するコンクールを開催し、静岡から音楽文化を発信(3年に1回)
3	総務	こども音楽鑑賞教室開催 事業	文化政策課	17,000	市内小学5年生を対象にしたプロオーケストラの鑑賞事業 “音楽の都”の基盤となるこどもたちに良質の音楽を鑑賞させ、将来のまちづくりの担い手を育成する
4	総務	浜松吹奏楽大会開催事業	文化政策課	14,500	選抜吹奏楽大会等の開催 浜松に根付く吹奏楽の文化・活動を広く発信する
5	総務	アクトシティ音楽院事業	文化政策課	42,000	浜松国際管楽器アカデミー&フェスティバルの開催 世界で活躍できる音楽文化を担う人材の育成、世界に向けた音楽文化の発信を行う
6	総務	浜松国際ピアノアカデミー 事業	文化政策課	35,000	世界で活躍するコンサートピアニストの育成を目指して開催し、浜松市の音楽文化の振興を図る
7	総務	教育文化奨励事業(浜松 ゆかりの芸術家顕彰記念 事業)	文化政策課	2,347	国内外において広く活躍し、かつ将来一層の活躍が期待される本市ゆかりの芸術家について顕彰及び記念事業を開催するもの(H22は顕彰事業未実施)
8	総務	区まちづくり事業 地域文化振興事業(いなさ 人形劇まつり)	北区区振興課	5,683	・第23回いなさ人形劇まつりの開催(平成23年11月に引佐地域自治区内で実施予定) ・いなさ人形劇まつり定期公演の開催(平成23年度に浜松市内で数回実施予定)
9	総務	区まちづくり事業 地域文化振興事業(第18 回浜松市浜北万葉まつり)	浜北区区振興課	3,877	曲水庭園での曲水の宴の再現を中心としたイベントを開催し、広く万葉文化の情報発信基地として市内外にアピールするもの
10	総務	区まちづくり事業 地域活動支援事業(第13 回はまきたグリーンフェスタ)	浜北区区振興課	1,750	緑のまち浜北を市内外に情報発信するとともに、緑豊かなまちづくりを推進する
11	総務	区まちづくり事業 地域活動支援事業(第41 回浜北植木まつり)	浜北区区振興課	530	「緑のまち」浜北を幅広くPRするとともに、植木の苗木などを販売する
12	総務	区まちづくり事業 地域活動支援事業(浜北 産業祭)	浜北区区振興課	5,000	浜北区の産業や特産品などを市内外に紹介、また、販売する
13	総務	第21回遠州はまきた飛竜 まつり	浜北区区振興課	5,000	浜北区の一大イベントとして開催。浜北風揚げ、飛竜ひまつり、水の道物産展、なゆた浜北駅前イベントなどを開催
14	総務	区まちづくり事業 地域文 化振興事業(第4回森林の まち童話大賞)	天竜区区振興課	5,907	森林をテーマとした童話の全国公募事業を通じて、次代を担う子どもたちや一般市民に合併後広大となった浜松市の森林の持つ役割や重要性について理解を深めてもらうとともに、豊かな自然に恵まれた浜松市を全国にPRしていく
15	総務	区まちづくり事業 地域文 化振興事業(第21回春野 すみれ展)	天竜区区振興課	2,998	すみれの里づくり事業の一環として、すみれの展示、即売を実施するもの。すみれの里を全国に浸透させ交流を促進してより一層の情報発信を行う
16	総務	区まちづくり事業 地域文化振興事業(第14 回新そばまつり)	天竜区区振興課	1,738	「蕎麦の里」を情報発信し、交流人口の増を図るイベント
17	総務	区まちづくり事業 地域活動支援事業(第36 回はの産業まつり)	天竜区区振興課	4,320	農林業、商業などの地場製品の展示・販売等を行う秋恒例の産業振興イベント
18	総務	区まちづくり事業 地域活動支援事業(第39 回天狗の里駅伝大会)	天竜区区振興課	2,513	春野地域内外から80チーム程度が参加して実施する駅伝大会

(単位:千円)

No.	款	事業名	所管課	事業費	内 容
19	総務	区まちづくり事業 地域活動支援事業(フェスタ佐久間)	天竜区振興課	2,244	地域の産業振興及び交流人口の増を目的としたイベント
20	総務	区まちづくり事業 地域活動支援事業(佐久間ダムまつり)	天竜区振興課	2,269	観光資源である佐久間ダム、龍神の舞などを活用した観光イベント
21	総務	区まちづくり事業 地域活動支援事業(第59回北遠駅伝大会)	天竜区振興課	485	水窪地域等で実施される県内でも歴史のある駅伝大会。地域内外から50チームが参加予定
22	総務	区まちづくり事業 地域活動支援事業(第39回佐久間駅伝大会)	天竜区振興課	3,100	新春の佐久間路を激走する恒例の駅伝大会 県内外から100チーム程度参加予定
23	総務	区まちづくり事業 地域活動支援事業(産業まつり夢街道)	天竜区振興課	1,564	会場は、旧町並みの街道(秋葉街道)を歩行者天国として、空き店舗を利用した体験コーナー、物産販売などやスタンプラリーを行うなどユニークな催しを展開
24	総務	区まちづくり事業 地域活動支援事業(水窪まつり)	天竜区振興課	2,661	毎年9月の第3月曜日前の土、日曜日に開催。昼間は仮装コンクール、夜は豪華な屋台引き回しと花火大会など里山ににぎやかな祭りを繰り広げる
25	総務	区まちづくり事業 地域活動支援事業(峠の国盗り綱引き合戦)	天竜区振興課	550	遠州軍(浜松市水窪町)と信州軍(飯田市南信濃)の10人ずつのチームに別れ、県境で3本勝負の綱引きを行い、勝った方が相手側に1年間1m領土を広げることが出来るイベント
26	総務	区まちづくり事業 地域活動支援事業(秋葉ダムさくらマラソン)	天竜区振興課	1,816	秋葉ダムさくらマラソン開催経費
27	総務	文化講演会	生涯学習課	1,826	生涯学習フェスティバル期間中(2月下旬)に、著名人の講演を聴き、教養を高める機会を得る
28	総務	内山真龍資料館管理運営事業(特別展開催事業)	生涯学習課	343	内山真龍資料館における特別展の開催
29	農林水産業	浜松市農林水産まつり	農業水産政策課	2,400	農林水産関係団体等の出展により、市内の各地域で生産される優れた農林水産物を安価で販売
30	商工	浜松シティファッションコンベンション開催支援事業	産業政策課	12,000	主要産業である繊維産業の将来の顧客となり得る有能なクリエイターの発掘・育成、繊維業界との有機的な関係の構築及び産業振興のための情報発信などを目的としたイベントの開催
31	土木	花・緑タウンフェアin浜松	緑政課	2,000	中心市街地において、商店街等を花緑にて装飾するとともに、花と緑の展覧会の開催など、都市の顔を花と緑で演出する。持ち回りで、3年に1度開催
32	土木	浜松花と緑の祭2011	緑政課	4,500	市民、市民団体、及び生産・流通・小売関係者等を含む市民協働事業として、花・緑の普及啓発イベントを実施
33	土木	第42回静岡県菊花展浜松大会	緑政課	500	花と緑のまちのアピールとともに、文化の香る花と緑にあふれた街づくりを推進するとともに、菊花に関する産業振興と消費創出を図る。持ち回りで、3年に1度開催
34	消防	浜松市消防出初式	消防総務課	1,710	新年の消防演習のほか、消防車両や装備品、訓練等を市民に披露
35	消防	119ふれあいフェア	消防総務課	922	優良民間防火組織への表彰と消防音楽隊の演奏を通じて、防火・防災思想の普及開発等を図る
合 計				214,053	-

## 緊急雇用・ふるさと雇用事業について

### 1 事業概要

#### (1) 緊急雇用創出事業

	緊急雇用事業	重点分野雇用創造事業	
		重点分野雇用創出事業	地域人材育成事業
事業目的	離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年齢者等の失業者に対して、短期の雇用・就業機会を創出する。	介護、医療、農林、環境等成長分野として期待されている分野における新たな雇用機会を創出するとともに、地域ニーズに応じた人材を育成し雇用に結びつける。	
予算規模	国 4,500 億円 (県 150 億円)	国 3,500 億円 (県 174 億円)	
対象事業	新規事業 (既存事業の拡充を含む)	新規事業 (既存事業の拡充を含む) 介護、医療、農林水産、環境・エネルギー、観光、地域社会雇用、教育・研究、一流の「ものづくり」と「ものづかい」の創造、安心・安全社会、文化・芸術、「学んでよし、働いてよし」の理想郷づくりの 11 分野に該当する事業 ※このほか、卒業後 3 年程度の者を含む未就職卒業者を対象とする事業にあつては、分野を問わず実施可能	
実施要件	事業費に占める新規雇用者の人件費割合…50%以上	事業費に占める新規雇用者の人件費割合…50%以上	新規雇用者の人件費以外の事業費に占める研修に係る費用の割合…60%以上
雇用期間	6 ヶ月以内 ※1 回に限り更新可能で最長 1 年	1 年以内 (更新不可) ※雇用期間が 6 ヶ月以内の場合は、1 回に限り更新可能で最長 1 年	
実施主体	企業、シルバー人材センター等へ委託、または、地方自治体の直接実施	企業、NPO 等に委託 事業内容によっては地方自治体の直接雇用も可 地域社会雇用分野は委託のみ	

#### (2) ふるさと雇用再生特別対策事業

事業目的	地域内でニーズがあり、かつ今後の地域の発展に資すると見込まれる事業を実施し、求職者に対して安定的な雇用機会の提供を行う。
予算規模	国 2,500 億円 (県 42 億円)
対象事業	新規事業 (既存事業の拡充を含む)、23 年度以降も継続性のある事業
実施要件	事業費に占める新規雇用者の人件費割合…50%以上
雇用期間	原則 1 年以上
実施主体	企業、NPO 等に委託 (地方自治体の直接実施は不可)

### 2 浜松市の状況

#### (1) 予算規模

(単位: 千円)

区分	20 年度 決算	21 年度 決算	22 年度		23 年度 当初	合計
			当初	決算見込		
緊急雇用	28,849	652,202	705,430	983,552	994,215	2,658,818
ふるさと雇用	-	41,238	164,200	164,200	149,844	355,282
計	28,849	693,440	869,630	1,147,752	1,144,059	3,014,100

#### (2) 雇用規模

(上段: 人数/下段: 延べ人日)

区分	20 年度 実績	21 年度 実績	22 年度		23 年度 当初	合計
			当初	決算見込		
緊急雇用	96	696	480	738	533	2,063
	2,722	36,394	43,015	62,357	58,666	160,139
ふるさと雇用	-	25	29	29	25	79
	-	1,543	6,980	6,980	6,020	14,543
計	96	721	509	767	558	2,142
	2,722	37,937	49,995	69,337	64,686	174,682

### 3 事業一覧

#### 1 緊急雇用事業

事業名		款	予算 (千円)	新規 雇用者数	延べ人日
1	市税口座振替納付依頼書電子化事業	総務費	1,784	2	252
2	住民税の特別徴収指定推進に伴う新規事業所登録業務	総務費	5,350	6	756
3	軽自動車税宛名登録及び保守業務	総務費	3,567	4	504
4	新住民基本台帳仮住民票準備事業	総務費	3,030	7	420
5	社会福祉相談業務（通訳）	総務費	11,154	12	1,512
6	新浜松市地域の事業所税課税準備業務	総務費	3,567	4	504
7	住民税の公的年金からの特別徴収業務	総務費	5,350	6	756
8	固定資産税（償却資産）のeLTAX（市税の電子申告）受付等処理業務	総務費	2,230	5	315
9	容器包装プラスチックごみ展開検査事業	総務費	7,134	8	1,008
10	平和最終処分場環境整備事業	総務費	7,134	8	1,008
11	臨時職員の雇用	総務費	892	1	126
12	公園予定地維持管理事業	土木費	14,268	28	840
13	浜松市動物園樹林地維持管理業務	土木費	3,526	4	200
14	市民の森維持管理業務	土木費	3,071	4	160
15	都市緑地維持管理業務	土木費	19,388	22	1,210
16	道路における区域線図整備事業	土木費	26,539	16	1,320
17	道路台帳整備事業	土木費	57,320	15	2,820
18	河川台帳整備事業	土木費	37,785	9	1,395
19	河川の草刈・清掃業務	土木費	27,738	20	1,350
20	排水枡清掃事業	土木費	50,136	54	2,700
21	歩道環境対策事業	土木費	9,246	5	450
22	道路除草・清掃事業	土木費	9,039	9	450
23	路面清掃事業（国県道・市道）	土木費	9,966	8	480
合 計			319,214	257	20,536

## 2 重点分野雇用創出事業

	事業名	款	予算 (千円)	新規 雇用者数	延べ人日
1	在住外国人メンタル・ケア推進事業	総務費	1,859	2	252
2	知的障害者を持つ家庭へのサポート事業	総務費	2,632	2	252
3	農地利用権設定台帳整備事業	総務費	1,784	2	252
4	求職者応援ナビ運営事業	総務費	1,784	2	252
5	外国人の子どもの不就学ゼロ作戦事業	総務費	49,823	17	2,400
6	多文化共生のまち発信事業	総務費	25,712	7	1,000
7	「浜松市民活動フォーラム」開催事業	総務費	20,600	3	756
8	文化財看板現状調査及びサイン整備方針策定事業	総務費	15,070	8	800
9	併行通園児サポート事業	民生費	22,800	4	972
10	地域包括支援センター緊急雇用支援事業	民生費	4,270	2	357
11	外国人のためのメンタルヘルス相談支援事業	衛生費	4,665	1	238
12	道路における環境評価調査事業	衛生費	21,893	5	900
13	事業者に対するごみの出し方啓発活動事業	衛生費	42,411	10	2,440
14	西部清掃工場ごみ検査事業	衛生費	26,540	6	1,230
15	不法投棄監視調査事業	衛生費	90,204	27	6,588
16	地域企業雇用実態調査事業	労働費	15,000	3	380
17	大学等新卒予定者就労支援事業	労働費	28,000	4	720
18	ひきこもりのサポートとコミュニティスペース事業	労働費	10,219	2	484
19	福祉施設と農家・企業の連携による地域活性化推進事業	労働費	4,332	1	137
20	三遠南信伝統文化の保存と地域間交流促進事業	労働費	6,531	3	320
21	まちなか保健室運営事業	労働費	3,924	4	168
22	農業施設利用状況調査事業	農林水産業費	16,669	6	594
23	農村公園台帳整備事業	農林水産業費	2,600	2	100
24	作業道現況調査事業	農林水産業費	15,101	15	774
25	小学校での緑のカーテンによる環境緑化啓発事業	土木費	6,551	2	330
26	建設業の異業種連携に関する調査事業	土木費	6,407	3	309

事業名		款	予算 (千円)	新規 雇用者数	延べ人日
27	道路等現況調査事業	土木費	8,768	2	320
28	幼稚園教育指導支援員配置事業	教育費	9,882	30	2,550
29	発達支援教育指導支援員等配置事業	教育費	6,200	20	1,600
合 計			472,231	195	27,475

### 3 人材育成事業

事業名		款	予算 (千円)	新規 雇用者数	延べ人日
1	地域文化振興の担い手育成事業	総務費	6,949	3	420
2	新卒者等就職活動応援事業	労働費	41,860	30	3,000
3	若年者就労支援事業	労働費	80,000	20	3,800
4	多文化共生のための医療通訳養成事業	労働費	5,217	4	432
5	コミュニケーションを核とした地域づくりを推進する人材育成事業	労働費	8,744	3	462
6	地域残材搬出事業	農林水産業費	60,000	21	2,541
合 計			202,770	81	10,655

### 4 ふるさと雇用再生特別対策事業

事業名		款	予算 (千円)	新規 雇用者数	延べ人日
1	農商工連携モデル事業	労働費	20,000	3	720
2	地域資源情報整備事業	労働費	25,389	4	960
3	労働施策普及推進事業	労働費	5,741	1	240
4	求職者能力開発支援事業	労働費	17,688	3	720
5	ソフトウェア技術活用支援事業	労働費	19,826	3	720
6	秋葉街道ツーリズム推進事業	労働費	10,200	3	720
7	外国人福祉人材雇用支援事業	労働費	15,000	4	980
8	高度技術人材活用事業	商工費	36,000	4	960
合 計			149,844	25	6,020

事業名	市制 100 周年記念式典開催及び 記念冊子等制作事業					総務部	
						秘書課 広聴広報課	
23 事業費 (千円)	内容 (千円)	報償費	需用費	役務費	委託料		
19,340		3,603	12,539	244	2,954		

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成 23 年は市制施行 100 周年にあたるため、これを記念し市民及び関係者の参加による式典を盛大に執り行う。</li> <li>市制 100 周年の歴史を振り返り、浜松の「今」を見つめ直し、次の 100 年に向けた躍進へ思いを馳せることができる冊子及び DVD を発行し、配布する。</li> </ul>
背景	平成 23 年 7 月 1 日に浜松市は、市制施行 100 周年を迎える。
内容	<p><b>1 市制 100 周年記念式典開催事業 8,000 千円 (秘書課)</b></p> <p>(1) 開催日 平成 23 年 7 月 1 日 (金)</p> <p>(2) 会場 アクトシティ浜松</p> <p>(3) 参加予定者数 約 2,300 人</p> <p>(4) 事業内容</p> <p>① 記念式典 8,000 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市勢功労者表彰等</li> </ul> <p>② 記念公演等 (参考)</p> <p>浜松市制 100 周年記念式典記念公演開催事業 6,000 千円 (文化政策課)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>浜松国際ピアノコンクール優勝者やゆかりの芸術家を招き、浜松の過去・現在・未来の姿を想像する音楽公演をコンサート形式で行う</li> </ul> <p><b>2 市制 100 周年記念冊子及び DVD 制作事業 11,340 千円 (広聴広報課)</b></p> <p>(1) 規格</p> <p>① 記念冊子</p> <p>A4 版、4 色、90 ページ程度</p> <p>② DVD</p> <p>20 分程度 (記念冊子の巻末に付録として挟みこむ)</p> <p>概要版 (3 分程度) は英語版も制作</p> <p>(2) 発行部数 15,000 部</p> <p>(3) 配布先等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市制 100 周年記念式参加者に配布</li> <li>区役所、公民館、図書館などに配架</li> <li>希望する市民へ配布</li> <li>関係自治体、マスコミなどへ郵送</li> </ul>



事業名	地域防災無線整備事業					総務部	
						危機管理課	
23 事業費 (千円)	内容 (千円)	登記事務	設計	調査	工事費	その他	
28,442		1,000	9,325	8,000	9,500	617	

目的	災害時において、迅速な情報収集や行政内部、防災関係機関等との円滑な連絡、指示を行うため、全市域をカバーする情報伝達手段を構築する。							
背景	<p>無線設備は旧市町村で整備したものを使用しているため、通信単位も旧市町村単位となっており、全市域をカバーする防災無線がない。主な通信手段は一般電話となるため、災害時には通信障害が発生する可能性が高い。</p> <p>平成19年度より地域防災無線整備を進めており、平成22年度中に旧浜松・浜北地域の整備（デジタル化）が完了することから、未整備地域への整備を順次進める。</p>							
内容	<p><b>1 事業内容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 尉ヶ峰（じょうがみね）中継局の整備</li> <li>・ 北区、西区の区役所、学校、病院等の子局（220台）整備</li> <li>・ 天竜区域の中継局等整備の実施設計及び地質等調査委託</li> </ul> <p><b>2 事業費 28,442千円</b></p> <p>(1) 尉ヶ峰中継局及び子局の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事監理委託</li> <li>・ 整備工事 など</li> </ul> <p>(2) 天竜区域中継局等の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施設計委託</li> <li>・ 地質等調査委託</li> </ul>							
	整備内容	H19・20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
	統制局（市役所本庁） 副統制局（消防局） 太平洋富士見平中継局 子局 379箇所	基本計画 実施設計	整備 工事	整備 工事				
	尉ヶ峰中継局 子局 201箇所		基本 設計	実施 設計	整備 工事	整備 工事		
天竜区域 中継局 4箇所等				実施 設計	整備 工事	整備 工事	整備 工事	

事業名	家康公プロモーション事業						企画部
							企画課
23 事業費 (千円)	内容 (千円)	委託料	備品購入費	需用費	その他		
14,000		10,250	798	650	2,302		

目的	<p>市制 100 周年を契機に、今後の 100 年の更なる浜松の発展に向けて、「徳川家康公」を題材としたプロモーション事業を進め、国内外に浜松をアピールする。</p> <p>家康公が現代の浜松人に遺した歴史的・文化的財産や価値を再発見し、新たな文化・観光を創出しながら、都市の魅力を向上させ、魅力あふれる「創造都市・浜松」を実現する。</p>
内容	<p><b>1 家康公シンポジウムの開催 3,661 千円 (企画課)</b></p> <p>(1) 日 時：9 月または 11 月</p> <p>(2) 場 所：はまホール (予定)</p> <p>(3) テーマ：「負けて兜の緒を締めん」</p> <p>徳川宗家、歴史研究家、歴史漫画家、小説家などをパネラーとしたディスカッションを市民向け公開シンポジウムとして開催。史実を紐解き、浜松居住時の家康公について学ぶ。</p>  <p><b>2 家康公ワードウォッチング 1,788 千円 (美術館)</b></p> <p>(1) 日 時：7 月 1 日～8 月 31 日</p> <p>(2) 場 所：市役所ロビー</p> <p>(3) 立体オブジェ：9m×9m×9m 1 基作成</p> <p>アーティストによる、現代アート風に仕立てた立体オブジェを、市役所ロビー等において期間限定で設置。</p> <p>市役所を訪れた市民や観光客は、立体オブジェに貼り付けた家康公の名言を噛みしめ、家康公の人柄等を再発見する。</p> <p><b>3 市民歴史講座「徳川塾」の開催 458 千円 (文化財課)</b></p> <p>市民向け歴史講座を浜松城模型制作と連携して開催 (7 回)</p>

#### 4 家康公在城時の浜松城復原模型制作 1,109 千円（博物館）

模型は博物館に設置（下図は、家康公在城時の浜松城想像図）



浜松在城時代の徳川家康を顕彰する題材として、家康当時（一介の戦国大名でまだ天下人ではない時代）の浜松城の様子を立体城下模型として制作し博物館に展示する。

立体化については、「徳川塾」の一環として、市民協働により当手を考察しながら模型を制作する。

#### 5 浜松城まつりの開催 2,000 千円（観光交流課）

(1)日 時：11月12日、13日

(2)場 所：浜松城公園

家康公武者行列、戦国時代合戦絵巻（於石舞台）など、市民が浜松城をとおして浜松の歴史とふれ合うイベントを開催する。

- ①家康公武者行列：家康に扮した武者を先頭にまちなかを巡回し浜松城に入場する。  
また、自前の甲冑武者の参画も全国に呼びかける。
- ②戦国時代合戦絵巻：石舞台において三方ヶ原合戦を演じる。
- ③子ども騎馬城落とし合戦：市内の小学校に呼びかけ参加を要請する。

#### 6 出張なんでも鑑定団誘致 1,184 千円（広聴広報課）

(1)日 時：6月26日（日）公開収録

(2)場 所：Uホール

出張なんでも鑑定団を誘致する。お宝募集では、『徳川家康関連』と美術館の特別展「北原照久コレクション現代アート展」と合わせた『歴史あるおもちゃ』を募集する。事業実施に当たっては、だいいちテレビとの連携により進める。

#### 7 ケータイ連携プロモーション 3,800 千円（観光交流課）

家康の散歩道を題材に携帯電話を利用したスタンプラリーを実施。

<例>

QRコードを利用してポイントの情報を配信したり、ポイント場所のクイズを配信し答えることによって次のポイントに進めるなど、ゲーム性を持たせながら家康公の情報を紹介し、楽しみながらスタンプラリーに参加できるような内容とする。

事業名	浜松市民活動フォーラム開催事業						企画部	
							市民協働推進課	
23 事業費（千円）	内容 （千円）	委託料						
20,600		20,600						

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市や周辺地域の市民活動団体やNPO、社会的企業などが集うことにより、「新しい公共」を担う市民や団体の今後へのステップアップの機会とする。</li> <li>地域の各種団体の活動内容や特性、考え方を知るために、情報交換や交流を深め、多様なネットワークの構築を促進するとともに、本市の抱える社会的・地域的課題を共有し、課題解決の一助とする。</li> <li>本大会の企画・運営をNPO法人に委託し、実施することで、NPO法人のスキルアップと活動の活性化を図る。</li> </ul>
背景	財源として国の経済対策に伴う「重点分野雇用創出事業」を活用する。
内容	<p>1 開催日 平成23年11月頃（3～5日間）</p> <p>2 会場 分科会：市内各所 全体会：市中心部公共施設</p> <p>（1）分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○社会的・地域的課題ごとに3～5分科会</li> <li>○中山間地域や中心市街地など、現地で地域住民を巻き込んだ分科会を開催し、本市が抱える地域的な課題解決の方法を話し合う。</li> </ul> <p>（2）全体会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○基調講演・パネルディスカッション</li> <li>○分科会での話し合い後、浜松市の課題解決の方法や市民活動団体・NPO・社会的企業の課題解決の可能性、今後の相互の協働のあり方などを討議する。</li> </ul> <p>（3）ポスターセッション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○各種団体の活動紹介などのポスター展を行い、情報交換や交流の場とする。</li> </ul>

事業名	行政連絡文書配布事業					企画部	
						市民協働推進課	
23 事業費（千円）	内容 （千円）	委託料					
308,393		308,393					

目的	市からの情報や物品を配布、回覧等により住民へ周知、配達するとともに、市からの各種調査等の業務を円滑に行うことを目的とし、もって業務を通じて地域コミュニティの醸成に寄与するもの。																
背景	<p>1 第二次行革審答申（H21.3.19）</p> <p>（1）行政連絡業務委託に係る単価の適正化</p> <p>（2）区役所業務に係る上乗せ委託費の廃止</p> <p>2 平成20年度の行政連絡文書配布事業への制度統一にかかる激変緩和措置期間（平成20年度～平成22年度）の終了</p>																
内容	<p><b>1 行政連絡文書配布事業</b></p> <p>広報はままつをはじめとする行政文書の配布回覧、ポスター掲示、物品配布、簡易な調査等の業務を自治会に委託するもの。</p> <p>(1) 見直し内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年度に85自治会に対して実施した、文書配布等の作業内容及び作業時間の実態調査を自治会に対する委託料の積算基礎とした。</li> <li>調査した自治会間で作業時間に約1.5～4.5倍の差があることから、地域的な繋がりなどを考慮して整理し、区ごとの委託料を積算した。</li> <li>3年間続けてきた激変緩和交付金を予定どおり平成22年度までで廃止する。</li> <li>過疎・辺地等加算及び区役所業務に係る上乗せ委託費を廃止する。</li> </ul> <p>(2) 各区予算額</p> <p style="text-align: right;">単位：千円</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>中区</th> <th>東区</th> <th>西区</th> <th>南区</th> <th>北区</th> <th>浜北区</th> <th>天竜区</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>99,103</td> <td>45,001</td> <td>35,144</td> <td>33,551</td> <td>38,476</td> <td>26,496</td> <td>30,622</td> <td>308,393</td> </tr> </tbody> </table>	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区	計	99,103	45,001	35,144	33,551	38,476	26,496	30,622	308,393
中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区	計										
99,103	45,001	35,144	33,551	38,476	26,496	30,622	308,393										



事業名	外国人の子どもの不就学ゼロ作戦事業						企画部	
							国際課	
23 事業費 (千円)	内容 (千円)	委託料						
49,823		49,823						

目的	外国人の子どもについて、外国人登録と実際の居住を調査して、不就学の実態、ならびに、その原因を把握し、きめ細やかなサポート体制を確立し、不就学の完全解消を図る。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人登録と実際の居住が著しく乖離していると推測され、居住実態と不就学の実態を把握する必要がある。</li> <li>財源として国の経済対策に伴う「重点分野雇用創出事業」を活用する。</li> </ul>
内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>就学年齢の外国人登録者のうち、公立学校と外国人学校に在籍していない子どもの居住実態調査</li> <li>不就学家庭との面談による不就学の理由等の分析</li> <li>心理カウンセラー等による個別対応を行いながらの就学支援</li> </ol> <p>(1) 調査準備や調査結果のまとめ、関連事務を行う事務局の補助員を2名新規雇用</p> <p>(2) 居住確認のための調査員や個別面談の相談員10名を新規雇用</p> <p>(3) 不就学の原因等に応じたきめ細やかな支援を行うための支援員5名を新規雇用</p> <p>※参考 就学年齢に当たる外国人登録者数 (6歳～14歳、H22.12.28現在) 2,601人</p>

事業名	第2次ユニバーサルデザイン計画策定事業 (ユニバーサルデザイン推進事業)						企画部	
							ユニバーサル社会・ 男女共同参画推進課	
23 事業費 (千円)	内容 (千円)	報償費	旅費	需用費	役務費	委託料	使用料	
3,900		250	100	175	25	3,200	150	

目的	<p>これまで10年間の活動を総括する中で、ユニバーサルデザイン(UD)がより市民生活に溶け込む定着・実践へのステージに向けて、市民と共に取り組む新たなUD計画を策定する。</p>
背景	<p>基本計画策定から10年が経過し、少子高齢化の進展や市町村合併など、社会・経済環境が大きく変化している。</p>
内容	<p><b>1 方針</b></p> <p>推進計画のみならず基本計画における目標や方針も見直しを行い、これまでのUDの「普及・啓発」中心の取り組みから、「定着・実践」に向け、市民の主体的・自主的な行動計画を中心とした10か年の計画策定を行う。</p> <p><b>2 策定方法</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民や専門家で組織する策定協議会を設置し、基本計画及び行動計画を策定。</li> <li>・庁内策定ワーキングの開催。</li> <li>・市民の関心を高め、市民意見を反映した計画づくりを行うために、シンポジウムを開催。</li> <li>・市民ワークショップやパブリックコメントの実施。</li> </ul> <div style="text-align: right;">  </div>

事業名	中山間地域ボランティア交流事業						企画部	
							地域自治振興課	
23 事業費（千円）	内容 （千円）	委託料						
800		800						

目的	<p>草刈りや祭りなどの地域活動や農作業等の支援を希望する中山間地域の集落と、中山間地域でのボランティア活動を希望する都市部住民を引き合わせ、交流と地域の活性化を促進する。</p>
背景	<p>中山間地域では、高齢化等により集落機能の低下などの問題が深刻となっている。</p>
内容	<p><b>1 実施方法</b> 中山間地域と都市部の交流事情に詳しいNPO等に委託</p> <p><b>2 委託の内容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 都市住民ボランティアの募集と登録</li> <li>(2) 中山間地域の地域活動や農作業等に支援を希望する団体の募集と登録</li> <li>(3) ボランティアと中山間地域団体との活動マッチング及び連絡調整</li> <li>(4) 活動当日の立会いと交流活動のサポート</li> </ul> <p><b>3 支援活動の内容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 実施地域 浜松市中山間地域振興計画の対象地域（天竜区全域及び北区引佐町の一部）</li> <li>(2) 支援内容 集落道の草刈や用水路の清掃など集落の環境保全活動、農業及び林業の手伝い、鳥獣害対策作業の手伝い、祭りや地域行事の補助、その他中山間地域集落の維持及び活性化に必要な活動</li> </ul> <p>《イメージ》</p> <pre> graph TD     subgraph MountainArea [中山間地域]         A[求める活動]     end     subgraph UrbanArea [都市部]         B[ボランティア]     end     subgraph Contractor [受託者]         C[登録]     end     A --&gt; C     B --&gt; C     C --&gt; D[マッチング]     D --&gt; E[連絡調整 立会い]     E --&gt; F[交流サポート]     </pre>

事業名	中山間地域生活支援事業費補助金						企画部	
							地域自治振興課	
23 事業費 (千円)	内容 (千円)	補助金						
3,400		3,400						

目的	生活条件の厳しい中山間地域の暮らしを維持していくために中山間地域生活支援事業費補助金を創設する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乗用モノレール等整備事業費補助金について、現行制度の補助対象基準（距離 100m 以上かつ高低差 20m 以上）に該当する希望者への整備は、平成 21 年度までに概ね完了したが、基準に満たない該当者においても、今後身体の衰えなど日常生活を維持することが困難となることが予想される。</li> <li>・移住促進のための空き家の貸与等を促すため、「搬出处分・清掃の補助」、空き家への移住に対して、改修費の支援制度が有効であると考えられる。</li> </ul>
内容	<p><b>1 乗用モノレール等整備事業費補助金 2,800 千円</b></p> <p>(1) 補助対象 乗用または非乗用モノレールの整備</p> <p>(2) 対象地域 過疎地域（春野町、佐久間町、水窪町、龍山町）</p> <p>(3) 補助対象基準 ①公的公道～自宅の距離 50m 以上 ②公的公道～自宅の高低差 10m 以上 } ①かつ②であること</p> <p>(4) 補助基本額 1 事業につき、280 万円を限度</p> <p>(5) 補助率 2 分の 1</p> <p>(6) 補助期間 平成 23 年度～平成 25 年度</p> <p><b>2 移住促進空き家活用事業費補助金 600 千円</b></p> <p>(1) 補助対象 家財道具の搬出处分・屋内外清掃、空き家の改修</p> <p>(2) 補助対象者 空き家に入居を希望する移住者</p> <p>(3) 対象地域 浜松市中山間地域振興計画の対象地域 (天竜区全域及び北区引佐町の一部)</p> <p>(4) 補助基本額 ①家財道具の搬出处分・屋内外清掃 空き家 1 棟につき、20 万円を限度 ②空き家の改修 空き家 1 棟につき、40 万円を限度</p> <p>(5) 補助率 2 分の 1</p> <p>(6) 補助期間 平成 23 年度～平成 25 年度</p>

事業名	歴史街道文化振興事業						企画部	
							地域自治振興課	
23 事業費 (千円)	内容 (千円)	委託料	需用費					
3,000		2,800	200					

目的	<p>東区の地域資源である「歴史街道」を活かした特色ある地域づくりを推進する。 次の三点を事業推進の目的とする。</p> <p>(1) 地域活性化 (住んでよし、訪れてよし) (2) 交流人口の拡大 (観光資源の発掘) (3) 次世代へ継承 (文化・歴史)</p>
背景	<p>平成 21 年度に実施した「明善&amp;東海道どまんなかプロジェクト構想」での検討結果を踏まえ、東区全域を対象とした事業とする。東区内の東海道、姫街道、秋葉街道等を地域資源として掘り起こし、ソフト事業を中心として展開するなかで、地域の誇りとして育てていく。</p>
内容	<p><b>1 東海道エリア</b></p> <p>(1) 街道景観演出事業 プランターボックスの設置など</p> <p>(2) 街道情報発信事業 地域住民や企業 (JR 東海・遠州鉄道等) と協働で歴史街道ウォーキングイベントを開催する。</p> <p>(3) 道案内人育成事業 地域住民や小中学校の児童・生徒によるボランティアガイドを結成する。</p> <p>(4) 街道マップ作成事業 東海道散策マップを作成する。</p> <p><b>2 姫街道エリア</b></p> <p>(1) プロジェクトチーム結成 姫街道を中心とした地域住民の調査・研究機関を発足する。</p> <p>(2) 街道案内看板整備事業 魅力ある拠点づくりとして、景観に配慮した統一的な案内看板を設置する。</p>

事業名	資産の有効活用事業 （資産経営推進事業、資産活用事業）				財務部	
					資産経営課	
23 事業費（千円）	内容 （千円）	公有財産購入費	役務費	委託料		
788,884		768,684	14,200	6,000		

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊休財産の円滑な処分並びに活用を図る。</li> <li>・平成 25 年度末に予定している浜松市土地開発公社の解散に向け、計画的に公社保有土地の取得を実施する。</li> </ul>
内容	<p><b>1 資産経営推進事業（遊休財産の処分） 20,200 千円</b></p> <p>遊休財産の処分を促進するため、市有地の売却に向けた土地の測量及び不動産鑑定を行う。</p> <p>（1）役務費 14,200 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①不動産鑑定手数料（売却・交換に関するもの）</li> <li>②媒介等手数料</li> </ul> <p>（2）委託料 6,000 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①測量及び登記</li> </ul> <p><b>2 資産活用事業（土地開発公社保有土地の取得） 768,684 千円</b></p> <p>（1）公有財産購入費 768,684 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①浜北新都市開発事業用地（集合住宅用地）454,372 千円、15,583.00 m<sup>2</sup></li> <li>②浜北新都市開発事業用地（幼稚園用地）314,312 千円、11,157.00 m<sup>2</sup></li> </ul>

事業名	駅前市民サービスセンター移転事業				生活文化部	
					市民生活課	
23 事業費 (千円)	内容 (千円)	工事費	負担金	備品購入費	その他	
13,992		6,500	1,400	957	5,135	

目的	駅前バスターミナル地下の駅前市民サービスセンターを新遠鉄ビル9階へ移転し、図書館分室と隣接させることでさらなる市民の利便性向上を図る。
背景	駅前市民サービスセンターは、平成20年のフォルテ閉館に伴い、隣接のバスターミナル地下へ移転した。公共交通の集結点で立地は良いが、新遠鉄ビルは大規模な集客施設であるため、利用者の更なる増加を見込める。
内容	<p><b>1 新駅前市民SC移転経費 11,178千円</b></p> <p>(1) 移転事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新駅前市民SC施設工事費</li> <li>・ その他(備品購入、引越費用、消耗品、賃借料)</li> </ul> <p>(2) 移転場所</p> <p>浜松市中区旭町12番地の1          浜松駅前旭・砂山地区再生事業による新築ビル(新遠鉄ビル)9階          にぎわい施設フロア内 約165㎡(中央図書館駅前分室隣接)</p> <p>(3) 移転スケジュール</p> <p>平成23年 5月～8月 区画設置工事、設備設置工事          9月～11月 システム移転、現駅前市民サービスセンター原状復旧工事、引越し、備品購入          11月 移転オープン</p> <p><b>2 現駅前市民サービスセンター原状復旧工事等 2,814千円</b></p> <p>駅前市民サービスセンター移転に伴う現在の設置場所の原状復旧工事ほか</p>

事業名	自動交付機による証明手数料の変更について						生活文化部	
							市民生活課	
戸籍手数料（千円）	内容 （千円）	手数料						
350,409		350,409						

目的	<p>証明書自動交付機（以下、「自動交付機」という。）は申請手続きが簡便で取得に要する時間も短く、市民の利便性が向上するため、平成20年4月より導入している証明書自動交付機の利用促進を図る。</p>																								
背景	<p>平成20年4月より、各区役所及び北部市民サービスセンターに合計9台の自動交付機を設置している。</p>																								
内容	<p><b>1 自動交付機による証明手数料の見直し</b></p> <p>平成23年4月より自動交付機で交付する7種類の各種証明書の交付手数料を窓口交付手数料と比較して一律150円減額する。</p> <p>(1) 自動交付機で交付する証明書の種類と手数料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>証明書の種類</th> <th>窓口交付の 手数料</th> <th>自動交付機の 手数料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>住民票の写し</td> <td>350円</td> <td>200円</td> </tr> <tr> <td>印鑑登録証明書</td> <td>350円</td> <td>200円</td> </tr> <tr> <td>外国人登録原票記載事項証明書</td> <td>350円</td> <td>200円</td> </tr> <tr> <td>戸籍全部（個人）事項証明書</td> <td>450円</td> <td>300円</td> </tr> <tr> <td>県・市民税所得証明書</td> <td>350円</td> <td>200円</td> </tr> <tr> <td>県・市民税課税証明書</td> <td>350円</td> <td>200円</td> </tr> <tr> <td>県・市民税納税証明書</td> <td>350円</td> <td>200円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 自動交付機の設置箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全区役所（中区役所、東区役所、西区役所、南区役所、北区役所、浜北区役所及び天竜区役所）</li> <li>北部市民サービスセンター             <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 平成23年11月に新遠鉄ビルに移転する駅前サービスセンターに設置予定</li> </ul> </li> </ul> <p>(3) 自動交付機の利用可能時間</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平日 午前9時から午後7時</li> <li>土・日・祝 午前9時から午後5時</li> <li>※ 駅前サービスセンターに設置予定の自動交付機については未定</li> </ul>	証明書の種類	窓口交付の 手数料	自動交付機の 手数料	住民票の写し	350円	200円	印鑑登録証明書	350円	200円	外国人登録原票記載事項証明書	350円	200円	戸籍全部（個人）事項証明書	450円	300円	県・市民税所得証明書	350円	200円	県・市民税課税証明書	350円	200円	県・市民税納税証明書	350円	200円
証明書の種類	窓口交付の 手数料	自動交付機の 手数料																							
住民票の写し	350円	200円																							
印鑑登録証明書	350円	200円																							
外国人登録原票記載事項証明書	350円	200円																							
戸籍全部（個人）事項証明書	450円	300円																							
県・市民税所得証明書	350円	200円																							
県・市民税課税証明書	350円	200円																							
県・市民税納税証明書	350円	200円																							

事業名	天竜区船明地区墓地整備事業				生活文化部
					市民生活課
23 事業費 (千円)	内容 (千円)	公有財産 購入費	工事請負費	その他	
512,489		385,857	117,800	8,832	

目的	核家族化や宗教観の多様化等に対応した市民への安定的な公営墓所の供給を行う。
背景	平成21年6月で既存市営墓所の新規貸付が終了し、今後の市民の墓所需要に対応する。
内容	<p>1 23年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・墓所区画整備、トイレ、駐車場等附帯施設整備</li> </ul> <p>2 墓地の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・用地 船明土地区画整理事業内保留地 43,333.32 m<sup>2</sup></li> <li>・区画数 5,630 区画 (予定)</li> </ul> <p>3 事業スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成22年度 実施設計、用地取得</li> <li>・平成23年度～ 墓地整備工事 (800 区画予定)、用地取得</li> <li>・平成24年度～ 墓所貸付開始 (予定)</li> </ul> 

事業名	ユネスコ創造都市ネットワーク加盟事業						生活文化部
							文化政策課
23 事業費 (千円)	内容 (千円)	委託料	旅費				
5,830		5,230	600				

目的	国際連合教育科学文化機関(ユネスコ)所管の創造都市ネットワークへ加盟を目指すことで、音楽文化の蓄積を都市資産として活用し、発信する。
背景	浜松市は平成21年3月に策定した「浜松市文化振興ビジョン」のなかで「創造都市・浜松の実現」、「音楽の都・浜松」を施策の方向性として掲げ、創造都市ネットワークへ音楽都市としての参加を検討することとしている。
内容	<p><b>1 世界創造都市フォーラム開催事業 4,730 千円</b>          創造都市ネットワーク音楽分野加盟の各都市の文化政策事例発表やシンポジウムを開催する。</p> <p>(1) 加盟都市 (音楽分野)          ボローニャ (イタリア) セビリア (スペイン) グラスゴー (イギリス)          ゲント (ベルギー)</p> <p>(2) 会場          アクトシティ浜松 コンgressセンター</p> <p>(3) 開催時期 11月 (予定)</p> <p>(4) 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第1部 創造都市についての先進事例発表</li> <li>・ 第2部 パネルディスカッションにより創造都市の方向性について検討</li> </ul> <p><b>2 創造都市ネットワーク加盟事業 1,100 千円</b>          創造都市ネットワーク加盟後、ユネスコ創造都市国際会議に出席する経費ほか。</p> <p>(1) 会議開催地 カナダ・モントリオール(予定)</p> <p>(2) 開催時期 未定</p> <p>(3) 内 容 加盟都市による会議          事例発表、ワークショップ、パネルディスカッション、関連事業等</p>

事業名	第8回浜松シティマラソン開催事業						生活文化部	
							スポーツ振興課	
23 事業費 (千円)	内容 (千円)	負担金						
14,200		14,200						

目的	<p>第8回浜松シティマラソンを市制100周年記念事業として実施することによって本市のスポーツ振興基本計画の基軸である「するスポーツ」・「みるスポーツ」・「ささえるスポーツ」の振興を推進し、生涯スポーツ、競技スポーツのさらなる発展を目指す。</p>										
背景	<p>浜松シティマラソンは「するスポーツ」・「みるスポーツ」・「ささえるスポーツ」の全ての要素を含んでおり、本市のスポーツ振興を推進し、生涯スポーツ、競技スポーツの発展に繋がる事業である。</p> <p>しかし、現状のシティマラソンコースは、参加者の安全面に配慮し、受け入れ人数に8,000名の制限を加えており、また、ランナーからハーフマラソン実施の要望が多い。</p>										
内容	<p>市民ニーズに応え、従来の10マイルコースを取りやめ、新たにハーフマラソンコースを設定し、市制100周年記念事業の一環として開催する。</p> <p>ハーフマラソンのコースについては、現在、浜松シティマラソン実行委員会において検討している。</p> <p>(1) 実施種目</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>スタート</th> <th>ゴール</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ハーフマラソン (21.0975 km)</td> <td>スタート位置を含め、コースを検討中</td> <td rowspan="4">四ツ池陸上競技場</td> </tr> <tr> <td>10 km</td> <td rowspan="3">四ツ池陸上競技場</td> </tr> <tr> <td>5 km</td> </tr> <tr> <td>3 km</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 募集定員 10,000人</p> <p>(3) 実施予定日 平成24年2月26日(日)</p>	種目	スタート	ゴール	ハーフマラソン (21.0975 km)	スタート位置を含め、コースを検討中	四ツ池陸上競技場	10 km	四ツ池陸上競技場	5 km	3 km
種目	スタート	ゴール									
ハーフマラソン (21.0975 km)	スタート位置を含め、コースを検討中	四ツ池陸上競技場									
10 km	四ツ池陸上競技場										
5 km											
3 km											

事業名	平口スポーツ施設整備事業					生活文化部	
						スポーツ振興課	
23 事業費 (千円)	内容 (千円)	工事請負費	手数料	委託料	負担金		
553,167		539,869	158	12,334	806		

目的	<p>市民の健康維持や体力の向上及び人々が集う交流の場として、地方拠点都市法に基づく拠点地区に位置づけられている平口地区にサッカー場等、スポーツ施設を整備するもの。 平成 23 年度はスタンド棟、管理棟、照明灯などを整備する。</p>
背景	<p>浜北区平口地区を、地方拠点都市法に基づく拠点地区に位置づけ、同地区に公共スポーツ施設を整備する計画を定めている。この計画に基づき、平成 16 年までに整備した浜北総合体育館、浜北温水プールに加え、新たにサッカー場、多目的広場等を整備する。</p>
内容	<p><b>1 建築工事 497,869 千円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スタンド棟 (屋根付き) 1020 席 + 車椅子席 9 席</li> <li>・ 管理棟 (2 階建) 203.00 m<sup>2</sup> (1 階床面積 119.00 m<sup>2</sup> 2 階 84.00 m<sup>2</sup>)</li> <li>・ その他 屋外トイレ、四阿、照明灯など</li> <li>・ 照明塔電気設備設置工</li> <li>・ 電気設備工</li> <li>・ 機械設備工</li> </ul> <p><b>2 土木工事 42,000 千円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駐車場整備工 約 13,000 m<sup>2</sup> (23 年度整備面積)</li> </ul> <p><b>3 監理委託 12,334 千円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土木・建築工事監理委託費</li> </ul> <p><b>4 その他 964 千円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水道加入料負担金ほか</li> </ul>

事業名	入野公民館機能修復事業						生活文化部	
							生涯学習課	
23 事業費 (千円)	内容 (千円)	工事費	その他					
120,500		116,800	3,700					

目的	<p>耐震補強を含めた施設の機能修復工事を実施し、施設の適正な管理運営を図る。 エレベーター設置などユニバーサルデザインに配慮した施設改修を実施し、地域に密着した施設として利用者の一層の利便性向上を図る。</p>
背景	<p>昭和54年に設置された入野公民館は、建築後31年が経過し、内外装の劣化や空調機器等設備の老朽化が著しく、耐震診断の結果がやや劣る建物に位置づけられており、利用者の利便性向上を図るため機能修復工事を実施する。</p>
内容	<p><b>1 事業内容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震補強</li> <li>・空調設備改修 (全体空調→個別空調)</li> <li>・ホール、事務所の配置替</li> <li>・エレベーター設置 など</li> </ul> <p><b>2 総事業費 224,000 千円</b>                  平成23年度 120,500 千円                  平成24年度 103,500 千円</p> <p><b>3 スケジュール</b>                  平成22年 基本設計・実施設計                  平成23～24年 改修工事</p> <div style="text-align: center;">  <p>現在の入野公民館外観</p> </div>

事業名	浜松市伝統芸能フェスティバル開催事業						生活文化部
							文化財課
23 事業費 (千円)	内容 (千円)	負担金補助 及び交付金					
12,500		12,500					

目的	浜松の誇る民俗芸能をはじめとする伝統文化を内外に発信し、浜松の魅力を高め、市民の浜松に対する誇り・愛着を高めるとともに、伝統芸能保存団体等の活動の活性化とネットワーク化を図る。
背景	本市には国指定重要無形民俗文化財をはじめ、郷土を代表し全国に誇る民俗芸能が各地域にあり、12 市町村合併後、旧地域の枠を越え、市民共通の誇りであるという意識が芽生え始めている。
内容	<p><b>1 事業内容</b></p> <p>主 催：浜松市・浜松市教育委員会 浜松市伝統芸能フェスティバル実行委員会</p> <p>日 程：平成 23 年 7 月 2 日 (土)、3 日 (日)</p> <p>会 場：浜松アリーナ (メインアリーナ)</p> <p>出 演：市内の国・県・市指定の無形民俗芸能保存団体等、及び、民俗芸能の宝庫と言われる三遠南信地域を代表する無形民俗芸能保存団体等を予定 (16 団体程度)</p> <p>内 容：一日目 「はままつ芸能歳時記<sup>さいじき</sup>」 (テーマ：四季) 二日目 「はままつ まつり街道・東西南北」 (テーマ：街道)</p> <p>備 考：①芸能内容、地域性に偏りがないよう考慮し、観客が浜松への愛着・誇りや一体感を感じられるような演出を予定 ②浜松アリーナの特性を活かし「熱気」と「賑わい」を会場全体で創出し、市制 100 周年の祝祭感を体感できるような演出を予定</p> <p><b>2 事業費 12,500 千円 (負担金)</b></p> <p>負担金交付先：浜松市伝統芸能フェスティバル実行委員会</p>

事業名	しろあと 城跡整備活用事業					生活文化部	
						文化財課	
23 事業費 (千円)	内容 (千円)	工事請負費	その他				
3,000		1,491	1,509				

目的	「徳川・武田争奪の城」として全国的に知られる天竜川流域の戦国時代城郭群につき、平成26年度を目途に国の史跡指定を目指し調査・整備を行う。	
背景	全国的な歴史・城人気も相まって、各地の城の見学者数が増加していることから、今後本市においても城跡の整備を進めることで、本市の城跡を訪れる観光客も増加することが期待される。	
内容	<p><b>1 事業内容及び事業費 3,000 千円</b>                  国の史跡指定のための関係機関との協議、近隣都市の調査                  サイン整備計画の策定委託及び案内看板等の設置工事                  国史跡指定候補山城：高根城跡、犬居城跡、二俣城跡、鳥羽山城跡等</p> <p><b>2 国の史跡指定を受けるメリット</b>                  ・全国的な知名度が格段に上がることにより、天竜川流域の城跡及びその周辺地域への誘客が期待でき、地元振興につながる                  ・史跡整備事業（補助率 1/2）や公有地化事業（補助率 4/5）に国庫補助金が期待できる</p> <p><b>3 今後の活用</b>                  地元保存会、観光団体、旅行会社等と協働でイベント開催、ガイドブック作成等</p> <p><b>4 スケジュール（予定）</b>                  平成23年度 サイン整備計画策定、案内看板等設置                  平成24～26年度 山城跡の現状調査、報告書作成                  平成26～28年度 国史跡指定申請、保存管理・整備活用計画等の策定                  平成29年度～ 史跡整備</p>	

事業名	やまじろ <b>全国山城サミット開催事業</b>				生活文化部	
					文化財課	
23 事業費 (千円)	内容 (千円)	負担金補助 及び交付金				
4,500		4,500				

目的	<p>山城が存在する全国の市町村及び関係団体が、情報交換等を通じて親睦と交流を深め、山城の保存や観光資源としての活用により山城を活かした地域の活性化を図り、潤いのある豊かなまちづくりを進める。</p> <p>貴重な歴史資源である山城をはじめ、浜松の歴史や文化を内外に発信し、浜松の魅力を向上させるとともに、市民の浜松に対する誇りや愛着を高める。</p>
背景	<p>全国的な歴史・城人気も相まって、各地の城の見学者数が増加している中、本市の山城の魅力を発信することにより、今後、本市の山城を訪れる観光客も増加することが期待される。</p>
内容	<p><b>1 全国山城サミット連絡協議会 浜松大会</b></p> <p>主 催：浜松市・浜松市教育委員会                  第18回全国山城サミット連絡協議会浜松大会実行委員会</p> <p>日 程：平成23年11月19日(土)、20日(日)</p> <p>会 場：アクトシティ浜松・中ホール及び北遠の山城(城跡)</p> <p>参 加：連絡協議会加盟自治体、城郭愛好団体及び一般市民</p> <p>内 容：総会、記念講演、シンポジウム、現地説明会等</p> <p>テーマ：(仮) 徳川・武田・今川争奪の城郭群を活かしたまちづくり</p> <p><b>2 関連事業</b></p> <p>主 催：第18回全国山城サミット連絡協議会浜松大会実行委員会</p> <p>日 程：平成23年9月～11月(予定)</p> <p>会 場：市内各地(北区、浜北区、天竜区の山城等を中心に実施予定)</p> <p>内 容：山城見学会・ウォークラリー、講演会等</p> <p><b>3 事業費 4,500千円(負担金)</b></p>

事業名	新美術館構想策定調査事業						生活文化部
							美術館
23 事業費 (千円)	内容 (千円)	旅費	その他				
500		380	120				

目的	平成 21 年度に策定した「新美術館基本構想」を基に、建設計画策定のための準備を進める。
背景	浜松市美術館は、昭和 46 年 7 月に開館してから 39 年が経過し、施設設備等の老朽化が進んでいるとともに、参加・体験活動施設に対する市民ニーズが年々高まっている。
内容	<p><b>1 事業内容</b>                      新美術館の特色・事業展開、施設設備、規模、施設運営等の検討                      建設計画策定のための準備                      他都市施設の調査・研究</p> <p><b>2 事業費 500 千円</b></p> <p><b>3 経緯</b>                      平成 18～20 年度 先進美術館の調査等                      平成 21 年度 新美術館基本構想策定                      平成 22～23 年度 規模、機能、管理運営などの調査・研究                      建設計画策定のための準備                      他都市施設の調査・研究</p> <p><b>4 今後の予定</b>                      建設予定地決定後、建設計画を策定し、基本・実施設計等を行い具体的な新美術館建設に着手する予定</p>

事業名	中央図書館駅前分室移転事業						生活文化部
							中央図書館
23 事業費 (千円)	内容 (千円)	工事請負費	その他				
12,318		7,850	4,468				

目的	中央図書館駅前分室を新遠鉄ビル 9 階に移転し、利便性及び市民サービスの向上を図る。
背景	中央図書館駅前分室は、平成 20 年のフォルテ閉館に伴い、浜松駅前ビルディング 7 階へ移転した。新遠鉄ビルは大規模な集客施設であることから利用の更なる増加を見込めるため、平成 23 年秋の「新遠鉄ビル」の完成に伴い、同ビルへ移転する。
内容	<p><b>1 駅前分室移転事業 10,878 千円</b></p> <p>(1) 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新駅前市民 S C との区画壁設置工事等</li> <li>・書架、システム等移転工事</li> <li>・その他 (備品購入、引越費用、賃借料)</li> </ul> <p>(2) 移転場所</p> <p>浜松市中区旭町 12 番地の 1</p> <p>浜松駅前旭・砂山地区再生事業による新築ビル (新遠鉄ビル)</p> <p>9 階「にぎわい施設」フロア内 約 123 m<sup>2</sup> (新駅前市民 S C 隣接)</p> <p>(3) 移転スケジュール</p> <p>平成 23 年 5～8 月：区画壁設置、設備変更工事等</p> <p>9～11 月：システム移転、書架移転等工事</p> <p>浜松駅前ビルディング原状復帰</p> <p>備品購入、引越し</p> <p>11 月：移転オープン</p> <p><b>2 現駅前分室原状復帰工事等 1,440 千円</b></p> <p>駅前分室図書館移転に伴う現在の浜松駅前ビルディングの原状復帰工事ほか</p>

事業名	生活保護扶助事業					社会福祉部
						福祉総務課
23 事業費 (千円)	内容 (千円)	扶助費				
11,670,617		11,670,617				

目的	生活保護法に基づき、生活に困窮する者に対し最低生活を保障するため、その困窮の程度に応じた扶助を実施する。					
背景	平成20年秋からの景気悪化に伴い、生活保護世帯の増加が続いている。現在の雇用情勢は回復の兆しが見え始めているが、今後も保護世帯の増加を見込む。					
内容	1 保護世帯の動向 (実績)					
	区 分		平成20年9月	平成21年9月	平成22年9月	
	生活保護世帯数 (世帯)		2,954	3,880	4,888	
	保護率 (%)		4.72	6.44	8.33	
	※% (パーミル) =1/1000					
	※全国平均保護率：15.3 % (平成22年9月現在)					
	2 事業費 (国庫負担金 3/4) (単位：千円)					
	区 分		平成22当初①	平成23当初②	増減 (②-①)	増減率 (%)
	1 生活扶助		2,966,869	4,382,167	1,415,298	47.7
	2 住宅扶助		1,430,785	1,892,433	461,648	32.3
3 教育扶助		49,780	80,086	30,306	60.9	
4 医療扶助		3,487,173	4,394,230	907,057	26.0	
5 介護扶助		250,164	288,330	38,166	15.3	
6 その他の扶助等		631,891	633,371	1,480	0.2	
合 計		8,816,662	11,670,617	2,853,955	32.4	
財源	国庫負担金	6,612,483	8,752,952	2,140,469	32.4	
	一般財源	2,204,179	2,917,665	713,486	32.4	

事業名	障害福祉計画策定事業						社会福祉部	
							障害福祉課	
23 事業費 (千円)	内容 (千円)	委託料						
3,500		3,500						

目的	障害者自立支援法に基づく自立支援給付及び地域生活支援事業の円滑な実施を確保するため、浜松市障害福祉計画を策定する。
背景	障害者自立支援法第88条第1項に基づくもの
内容	<p><b>1 障害福祉計画の概要</b></p> <p>(1) 計画期間 平成24年度～平成26年度 (平成23年度策定)</p> <p>(2) 計画概要 障害福祉サービス見込み量とその確保の方策</p> <p>①居宅介護 (ホームヘルプ) などの訪問系サービス</p> <p>②就労継続支援などの日中活動系サービス</p> <p>③共同生活援助 (グループホーム) などの居住系サービス</p> <p><b>2 委託内容</b></p> <p>(1) H22 調査結果を基にした障害福祉サービス見込み量及びサービス確保の方策の分析</p> <p>(2) 浜松市障害者施策推進協議会等、計画策定に係る市諮問機関への提出資料の作成</p> <p>(3) パブリックコメント用冊子及び計画書の作成</p>

事業名	発達医療総合福祉センター運営事業 (施設整備)					社会福祉部
						障害福祉課
23 事業費(千円)	内容 (千円)	工事請負費	使用料	委託料	その他	
43,683		33,000	6,776	3,519	388	

目的	平成 23 年度以降の利用予定者が、現状の定員を大きく上回る見込みであるため、児童デイサービスの定員を 40 名から 60 名に増やす増築工事を行う。
背景	発達医療総合福祉センターにおける指定管理業務以外の維持管理を行なう。
内容	<p><b>1 事業内容</b> 発達医療総合福祉センターにおける医療機器等のリース料、施設改修経費など</p> <p><b>2 臨時工事</b></p> <p>(1) 現状と対応 平成 20 年度の発達相談支援センター等の開設に伴い、障害児の早期発見がされるようになり、今後、児童デイサービスの利用者が増加する見込みであるため、増築工事を行うもの。 ・定員 40 名⇒60 名</p> <p>(2) 施設概要 ・教室 2 室 ・遊戯室 1 室 ・トイレ 1 室</p> <div style="text-align: center;"> <p>↑ 増設箇所</p> </div> <p>(3) 事業費 35,230 千円 工事費ほか</p>

事業名	障害者就労支援施設等整備費助成事業					社会福祉部
						障害福祉課
23 事業費 (千円)	内容 (千円)	補助金				
1,132,180		1,132,180				

目的	障がいのある方に対する福祉の増進を図るため、障害者就労支援施設等を整備する社会福祉法人等に対し、整備費の一部を助成する。	
背景	障害者自立支援法に基づき障害者福祉の増進を図る。	
内容	1 障害者就労支援施設の創設 110,000 千円 (国庫 2/3)	
	施設名	(仮) チャレンジ工房
	法人名	(福) 聖隷福祉事業団
	定員	30 名
	所在地	中区和合町
	補助額	110,000 千円
	2 共同生活介護 (ケアホーム) の創設 46,580 千円 (国庫 2/3)	
	施設名	(仮) 「フォーワン」 (仮) 「第二ラポール根洗」
	法人名	(福) あそしえ (福) ひかりの園
	定員	6 名 6 名
所在地	南区金折町 北区根洗町	
補助額	27,580 千円 19,000 千円	
3 社会福祉施設の耐震化整備 975,600 千円 (県 社会福祉施設耐震化等基金 2/3) (県 地域活性化・公共投資基金 1/3×0.9)		
施設種別	障害者支援施設 (入所)	障害者支援施設 (入所)
施設名	厚生寮	あかいし学園
法人名	(福) 天竜厚生会	(福) 天竜厚生会
定員	100 名	50 名
所在地	浜北区於呂 (天竜区渡ヶ島より移転改築)	浜北区於呂 (天竜区渡ヶ島より移転改築)
補助額	636,375 千円	339,225 千円

事業名	地域交流スペース整備費助成事業					社会福祉部
						障害福祉課
23 事業費 (千円)	内容 (千円)	補助金				
9,011		9,011				

目的	障がいのある人の就労を地域全体で支援するため、地域交流スペースの整備を行う社会福祉法人等に対し整備費の一部を助成する。										
背景	障害者自立支援法の基本方針 (障害者の一般就労の促進)										
内容	<p>就労支援施設利用者が地域住民や企業等と日常的に交流するための地域交流スペースの整備を行う社会福祉法人等に対し、その整備に要する経費を助成するもの。</p> <p><b>1 平成 23 年度事業内容</b></p> <table border="1"> <tr> <td>施設名</td> <td>(仮)チャレンジ工房</td> </tr> <tr> <td>法人名</td> <td>(福)聖隷福祉事業団</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>91.3 m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>所在地</td> <td>中区和合町</td> </tr> <tr> <td>補助額</td> <td>9,011 千円</td> </tr> </table> <p><b>2 地域交流スペースの活用内容</b></p> <p>近隣企業等との技術指導を伴った共同作業の実施          地域との交流を目的とした軽食等の販売スペースの開設          近隣の小中学校、企業、大学等が講義及びセミナー等を行う出前講座の開催</p>	施設名	(仮)チャレンジ工房	法人名	(福)聖隷福祉事業団	面積	91.3 m <sup>2</sup>	所在地	中区和合町	補助額	9,011 千円
施設名	(仮)チャレンジ工房										
法人名	(福)聖隷福祉事業団										
面積	91.3 m <sup>2</sup>										
所在地	中区和合町										
補助額	9,011 千円										

事業名	障害児施設整備費助成事業					社会福祉部
						障害福祉課
23 事業費 (千円)	内容 (千円)	補助金				
101,757		101,757				

目的	障がいのある子どもに対する福祉の増進を図るため、障害児施設等を整備する社会福祉法人等に対し、整備費の一部を助成する。					
背景	障害者自立支援法に基づき障害者福祉の増進を図る。					
内容	1 障害児施設の創設 23,996 千円 (国庫 2/3)					
	施設種別	児童デイサービス I 型				
	施設名	(仮) ゆりかご				
	法人名	(福) あそしえ				
	定員	10 名				
	所在地	中区蛸塚二丁目				
	補助額	23,996 千円				
	2 老朽化に伴う大規模修繕 69,808 千円 (国庫 2/3)					
	施設種別	障害児施設 (入所)				
	施設名	朝霧荘				
	法人名	(福) 和光会				
	定員	50 名				
	所在地	西区庄和町				
補助額	69,808 千円					
3 スプリンクラー整備 7,953 千円 (県 社会福祉施設耐震化等基金 2/3) (県 地域活性化・公共投資基金 1/3×0.9)						
施設種別	障害児施設 (入所)					
施設名	朝霧荘					
法人名	(福) 和光会					
定員	50 名					
所在地	西区庄和町					
補助額	7,953 千円					

事業名	根洗学園管理運営事業						社会福祉部	
							障害福祉課	
23 事業費 (千円)	内容 (千円)	委託料	工事費					
161,927		159,927	2,000					

目的	知的障害や発達障害がある、3歳から就学前の子どもについて、根洗学園の定員を増員することで、現在不足する療育の場を拡充し、障がいのある子どもの福祉の向上を図る。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童福祉法に基づく知的障害児通園施設</li> <li>・平成21年度から続く定員超過への対応の必要性</li> </ul>
内容	<p><b>1 事業内容</b> 知的障害や発達障害がある、3歳から就学前の子どもに対する療育施設の管理運営</p> <p><b>2 現状と対応</b></p> <p>(1) 現状 平成20年度の発達相談支援センター等の開設に伴い、障害児の早期発見がされるようになり、平成21年度以降根洗学園への申込数が受入可能数を超過する状況が続いている。</p> <p>(2) 対応 平成23年度より定員を58人から80人に増員する。 ※定員増にかかる改築工事は平成22年度に施工済</p> <p><b>3 事業費 161,927千円</b></p>

事業名	併行通園児サポート事業						社会福祉部	
							障害福祉課	
23 事業費 (千円)	内容 (千円)	委託料						
23,000		23,000						

目的	療育施設と幼稚園・保育園が、知的や発達に障がいのある子ども一人ひとりの状態や課題を共有し、一貫した支援・関わりを行うことで、子どもがより安定・安心して通園できる環境づくりを図るため、根洗学園において併行通園回数の拡充等を行う。
背景	知的や発達に障がいのある子どもの療育の場の充実
内容	<p><b>1 事業内容</b></p> <p>知的や発達に障がいのある子どもが幼稚園・保育園へ毎日通園しながら、療育施設へも通園する「併行通園」について、通園回数の拡充及び療育専門職員の幼稚園・保育園への巡回支援を行う。</p> <p>(1) 療育施設（浜松市立根洗学園）への通園回数を、月2回から月4回に拡充する。</p> <p>(2) 併行通園する子どもが通う幼稚園・保育園へ、月1回程度、療育専門職員が巡回訪問を行う。</p> <p><b>2 事業費 23,000 千円</b></p> <p>重点分野雇用創出事業として実施</p> <p>新規雇用 4人 雇用期間 平成23年4月～平成24年3月</p>

事業名	高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定事業					社会福祉部	
						高齢者福祉課 介護保険課	
23 事業費 (千円)	内容 (千円)	需用費	委託料				
5,000		1,000	4,000				

目的	<p>高齢者が地域の中で、健康でいきいきとした生活を送ることができる環境づくりや、介護が必要な状態となっても、高齢者自らの意思に基づき、できる限り住み慣れた地域や家庭で自立した生活ができる社会づくりを目指し、計画を策定する。</p>
背景	<p>老人福祉法に基づく老人福祉計画、介護保険法に基づく介護保険事業計画を一体的に策定する。</p>
内容	<p><b>1 計画の概要</b></p> <p>(1) 計画期間 平成24年度～平成26年度 (3か年)</p> <p>(2) 計画内容 高齢者サービスの現状と今後の施策 保健福祉サービス、介護サービス等の利用見込み ほか</p> <p><b>2 委託内容</b></p> <p>(1) 平成22年度に実施した調査結果に基づく介護サービス等の利用見込み等の分析</p> <p>(2) 浜松市社会福祉審議会等、計画策定に係る市諮問機関への提出資料の作成</p> <p>(3) パブリックコメント用冊子及び計画書の作成</p> <p><b>3 事業費 5,000 千円</b></p> <p>調査結果分析、提出資料の作成委託、計画書の印刷等</p>

事業名	地域高齢者見守り・支援事業				社会福祉部		
					高齢者福祉課		
23 事業費 (千円)	内容 (千円)	需用費	委託料	その他			
25,300		13,236	10,000	2,064			

目的	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など、日常生活に不安を抱える高齢者が増加しているため、その実態把握等を行うことにより、見守り・支援体制の強化を図る。
背景	高齢化や核家族化、地域のつながりの希薄化により、ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など、日常生活に不安を抱える高齢者が増加している。
内容	<p>1 民生委員による実態調査 事業費 3,660 千円</p> <p>(1) 調査対象者 65 歳以上のひとり暮らし高齢者及び 65 歳以上の高齢者世帯</p> <p>(2) 調査方法 住民基本台帳より抽出した情報を民生委員に提供し実態調査調査結果から見守り・支援の必要性を判断</p> <p>2 緊急医療情報キットの配布 事業費 11,640 千円</p> <p>ひとり暮らし高齢者等に対して緊急連絡先や持病等の必要情報を収納するキットを配布</p> <p>3 新システムの構築 事業費 10,000 千円</p> <p>現システムに住民情報システム、介護保険システム等と連動を可能とした機能を加えたソフトの導入</p> <p>【高齢者見守り・支援システム構築イメージ図】</p>

事業名	老人福祉施設整備費助成事業						社会福祉部
							高齢者福祉課
23 事業費 (千円)	内容 (千円)	補助金					
1,039,500		1,039,500					

目的	はままつ友愛の高齢者プランに基づき、在宅での生活が困難な高齢者の生活場所を確保するため、老人福祉施設を整備する社会福祉法人等に対し整備費の一部を助成する。			
背景	特別養護老人ホームの入所待機者数 3,623 人 (H22. 8. 1 現在) (うち、在宅で要介護 4~5 の者の数 577 人)			
内容	特別養護老人ホーム等を整備する社会福祉法人に対し、施設の整備に要する経費を助成する。			
	・平成 23 年度事業内容 (創設 2 箇所 増築 1 箇所)			
	事業者	(福) 行和会 <small>こうわかい</small>	(福) 悠泰の郷 <small>ゆうたい さと</small>	(福) 聖隷福祉事業団
	施設名称	(仮) 葵の里	(仮) 神田ふるさと庵	浜北愛光園
	整備内容	創設 特養 96 床 短期 12 床	創設 特養 100 床 短期 20 床	増築 特養 75 床 短期 5 床
	施設所在地	中区葵西六丁目	中区神田町	浜北区高菌
補助額	364,500 千円	405,000 千円	270,000 千円	

事業名	地域密着型サービス等提供基盤整備費助成事業						社会福祉部
							介護保険課
23 事業費 (千円)	内容 (千円)	補助金					
899,994		899,994					

**目的** 介護保険事業計画に基づく施設整備の推進による介護サービスの充実などを図る。

**背景** 第4期介護保険事業計画など

**内容**

**1 施設整備費等助成 518,600 千円 (国 10/10 または県 10/10)**  
 地域密着型サービス施設を整備する事業者に対して、施設整備費等を助成するもの

区 分	施設整備 (県 10/10)		設備整備 (国 10/10)		開設準備 (県 10/10)		補助金額
	施設数	単価	施設数	単価	施設数	単価	
(1) 認知症対応型 通所介護	2	10,000 千円 /施設	2	3,000 千円 /施設	—	—	26,000 千円
(2) 小規模多機能型 居宅介護	1	30,000 千円 /施設	—	—	2	5,400 千円 /施設	40,800 千円
(3) 認知症対応型 共同生活介護	1	30,000 千円 /施設	—	—	2	10,800 千円 /施設	51,600 千円
(4) 特定施設入居者 生活介護	1	116,000 千円 /施設	—	—	1	17,400 千円 /施設	133,400 千円
(5) 介護老人福祉施設 入所者生活介護	2	116,000 千円 /施設	—	—	2	17,400 千円 /施設	266,800 千円
計	7		2		7		518,600 千円

**2 スプリンクラー等整備費助成 102,544 千円 (県 10/10)**  
 認知症高齢者グループホーム等において、スプリンクラー等を設置する事業者に対して設備整備費を助成するもの

区 分	施設数	補助単価	補助金額
(1) スプリンクラー	21	9 千円×10,916 m <sup>2</sup> ※	98,244 千円
(2) 自動火災報知設備	1	1,000 千円/施設	1,000 千円
(3) 消防機関へ通報する火災報知設備	11	300 千円/施設	3,300 千円
計	33		102,544 千円

※21 施設の延床面積の合計

**3 介護療養型医療施設転換助成 278,850 千円 (国 10/10)**  
 介護療養型医療施設から介護老人保健施設等へ転換する事業者に対し、転換にかかる経費を助成するもの

区 分	施設数	補助単価	補助金額
創 設	1 施設 80 床	1,300 千円/床	104,000 千円
改 修	4 施設 269 床	650 千円/床	174,850 千円
計	5 施設 349 床		278,850 千円